

みなさんの健康づくり、応援します！



白
水

no.222
2022

発行 NTPグループ健康保険組合 ☎(052)683-5965(代)

＼222号で／

知ってほしいことは3っ！

- 1 2021年度決算報告
- 2 2022年10月施行 制度改正のポイント
- 3 子宮頸がん検診

イズミのお役立ちクイズ

問題

**紹介状を持たずに大病院
を受診するとかかる「定額負担」、
初診だといくら？**



2022年9月までは、初診で最低5,000円でした。
現在の定額負担はこれより高い額です。



不調を感じたらまず「かかりつけ医」へ
かかりつけ医では…

- ✓ 体質や病歴を把握してもらえ、的確な治療が受けられる
- ✓ 高度な医療が必要になったときは、大病院への紹介状を作成してもらえる

答えは
知ってほしいこと

2 へ

3年連続の赤字決算 経常収支差引額は▲0.4億円

健康保険決算

経常収支差引額
▲0.4億円の赤字

人間ドック自己負担金等の雑収入など 0.6億円

経常収入
27.9億円

みなさんと会社から
納めていただいた
健康保険料

27.3億円
(前年差
+1.2億円)

経常支出
28.3億円

高齢者等の
医療制度への
納付金

12.8億円
(前年差
▲2.9億円)

〈納付金一人あたり約25万円〉

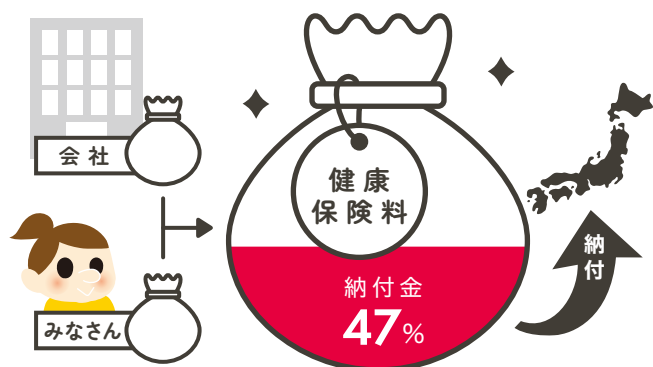
みなさんの医療費
などに使われた

14.1億円
(前年差
±0億円)

保険給付費

健康づくり事業に使われた
保健事業費など 1.4億円

健康保険料に占める納付金の割合



健康保険料収入の半分近くを 納付金として支出

- ☑ 一時的に納付金が減少したが、2022年度以降は「団塊の世代」が75歳以上になり始めるため、増加の見込み
- ☑ 納付金の負担がさらに増えれば、保険料アップの可能性も

介護保険決算

介護保険料3.17億円

介護納付金2.98億円

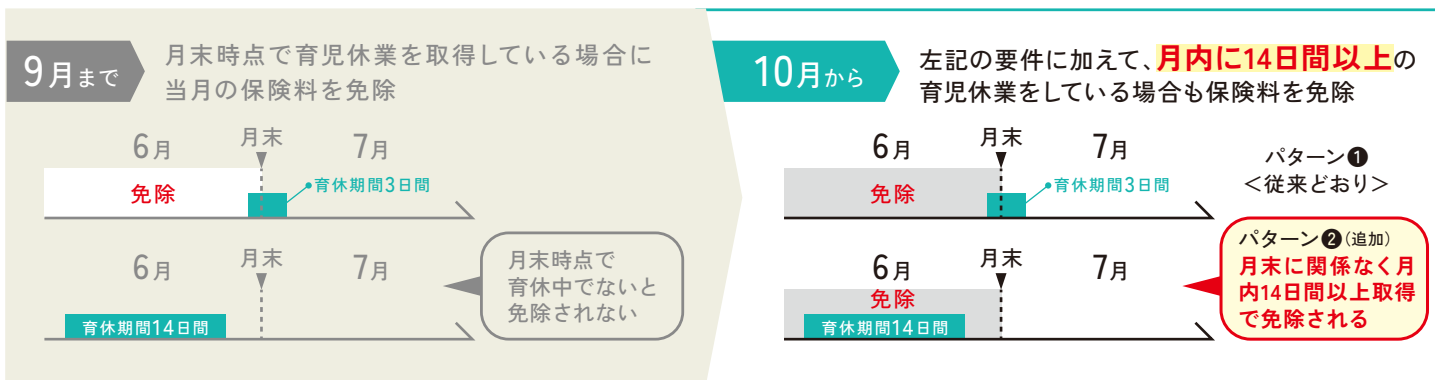
国に納める介護納付金は、健保組合ごとに毎年度決められますが、この額によって、みなさん(40歳以上)と会社から納めていただく介護保険料の料率を見直しています。

「こんなとき」の制度 10月から変わっています

育児休業をするとき

育児休業中の社会保険料の免除要件が変更

●給与からの保険料免除要件



●賞与からの保険料免除要件



大病院を受診するとき

紹介状なしで受診したときの「定額負担」がアップ



パート等で働くとき

勤め先で社会保険に加入する条件が変更

●短時間労働者の加入条件(下記2条件が変更)

ご家族(被扶養者)が該当したら健保に届出を!



※条件のうち、「1週間の所定労働時間が20時間以上」「月額賃金8.8万円以上」「学生でないこと」は変更ありません。

このほか、10月から

75歳以上の方※の医療費負担が原則1割→2割に変更されました

※課税所得が28万円以上かつ年収200万円以上の方



子宮頸がん検診は不安ですか？

その不安、**①**～**③**を知って、解消しましょう。

① 子宮頸がんのリスク要因

☑ 性行為の経験がある

(一度でも経験があれば感染の可能性があります)

☑ タバコを吸う

性行為によるHPV(ヒトパピローマウイルス)の感染がおもな原因で、20～30歳代にかかる人が多いがんです。

ウイルス感染が原因って

知らなかったな

若い世代に多いなんて心配...!



感染していても、早めに見つかれば、

がんになる前に治療できるのね



② 子宮頸がんの進行

HPV感染

感染してもほとんどが自然治癒。

軽・中等度異形成

経過観察を行う。約9割は自然治癒。

高度異形成
上皮内がん

簡単な手術で治療。妊娠・出産も可能。

子宮頸がん
(湿潤がん)

子宮の切除などを行う。

③ 子宮頸がん検診の内容

子宮頸部の細胞を専用のブラシで軽くこすって採取し、がん細胞がないか調べる

検査自体の痛みはほとんどなく、5分程度で終わります。女性医師がいる施設を選ぶこともできます。

思っていたより怖くなさそうだし

すぐに終わるのね

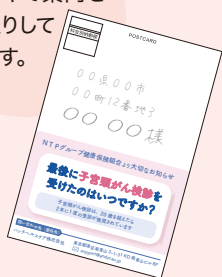
必ず受けて、子宮を守りたいな



まずは

ウイルス(HPV)に感染していないか検査キットで調べよう

対象者にはハガキで案内をお送りしています。



WEBで申込み

スマホ利用の方

二次元コードからWEBサイトにアクセス



パソコン利用の方

- URL・検索からWEBサイトにアクセス
&Scan 検索 <https://andscan.jp>
- 専用コードを入力
別途送付済みのハガキをご覧ください。

お家でラクチン



自宅にキット到着



3分で
簡単検査
郵便で返送



結果は
WEBで確認

2023年2月28日までに
お申し込みいただくと

通常検査料 / 7,480円

健保の補助で
自己負担額 0円